

第9期第1回武蔵野市情報公開委員会 会議要録

- 日 時 平成26年1月23日（木）午後6時～8時
- 場 所 市役所 第812会議室
- 出席者 委 員 6名
事務局 3名

1. 会議次第

- 1 委嘱状の交付
- 2 委員の自己紹介
- 3 情報公開条例及び情報公開委員会規則について
- 4 議事
 - (1) 委員長及び副委員長の互選
 - (2) 会議運営について
 - (3) 本市の情報公開制度について
 - (4) 平成25年度の開示等状況について
 - (5) CIMコラムのテーマについて
 - (6) 市報むさしの情報公開特集面について
 - (7) その他

2. 議事における会議要録

- (1) 委員長及び副委員長の互選
出席委員の互選により、渡邊委員を委員長に、神尾委員を副委員長に選任した。
- (2) 会議運営について
(委員長) 議事の2「会議運営について」事務局から説明をお願いします。
(事務局) [「武蔵野市情報公開委員会の運営に関する確認（案）」及び「武蔵野市情報公開委員会傍聴基準」について、事務局から説明を行った。]
(委員長) 事務局案により運営することによろしいでしょうか。
(「異議なし」の声あり)

(委員長) 事務局案により運営することといたします。

(3) 本市の情報公開制度について

(委員長) 議事の3「本市の情報公開制度について」事務局から説明をお願いします。

(事務局) [「武蔵野市の情報公開制度について」事務局から説明を行った]

(委員長) 事務局からの説明について、質問、意見等がありますか。

(委員) 昨年度の利用実績ですが、この4,758人について、どのような資料を見たか内訳はありますか。

(事務局) 訪れた人数をカウントしていますが、何を見たかを詳細にカウントしていません。また、市政資料コーナーは市民協働サロンと融合した形になっているため、この数字は市政資料コーナーと市民協働サロンを利用した延べ人数となっています。

(委員) 市民が何を知りたくて訪れたかわからないということでしょうか。

(事務局) 詳細には、把握していません。

(事務局) どの情報を見たかは個人情報という兼ね合いもありますし、開架式の書棚になっていますので、把握できたものを種目別でカウントしていますが、すべてを把握していません。

(委員) ホームページですが、アクセスの状況は把握しているのですか。

(事務局) ホームページは、秘書広報課が所管をしていますが、各ページのアクセス数については、内部資料として把握しています。

(委員) 今後の課題かもしれませんが、市政資料コーナーに来た方がどういう資料を見たかをわかるようにすることは議論できるものですか。

(事務局) 議論できると思いますが、来られた方がどの情報にアクセスしたかを把握する問題もあるのかなと思います。

(委員長) 報告については了承しました。

(4) 平成25年度の開示等状況について

(委員長) 議事の4「平成25年度の開示等状況について」事務局から報告をお願いします。

(事務局) [行政文書の開示請求については、4月～12月間は42件で(うち9月～12月間は19件)、前年度の同時期の101件と比較すると減少した。9月～12月間の主だったものとしては、開発指導要綱に係る事業計画承認願の開示請求などであった。自己情報の開示請求については、4月～12月間は27件で(うち9月～12月間は8件)前年度の同時期の34件と比較すると若干少なかった。9月～12月間の主だったものとしては、住民票の写し、戸籍の証明書、印鑑証明の交付などであった。以上について、事務局から報告を行った。]

(委員長) 事務局からの報告に関していかがでしょうか。

(委員) 自己情報の開示請求は、延べ人数での報告になっていますが、特定の方に限られるとかあるのですか。

(事務局) 特定の方が、自分の情報が取得されていないかを確認するために、一定の周

期で請求することはあります。行政文書の開示請求で言われますように、特定の方が大量に請求することはないようです。

(委員) そのような方にとっては、不存在がよい情報になるわけですね。

(事務局) 住民票の写し等は第三者請求も可能ですので、そのことに懸念がある方が、一定周期で請求しているのだと思います。また、自己情報の開示請求は、運転免許証等を紛失してしまって、自分の証明書を取得されていないかを確認に来る方が結構多いです。

(委員) このような請求は、今後増える可能性があるような気がします。

(事務局) 個人情報については何かと取り沙汰されていますので、自分の情報が、何らかの弾みで外部に漏れないだろうかという懸念を持つことが増えているのではないかと思います。

(委員) 開示等の状況について、この委員会が始まってからの経年データをありますか。

(事務局) はい。

(委員) 今回の資料は、今年度と昨年度分のみですが、経年変化がわかる情報はどうでしょうか。

(事務局) 作成することは可能です。

(委員長) 請求が増える傾向があるのか変わらないのか、経年の傾向がわかるといいと思うので、9期18年のデータをグラフ化する等、次回に何かデータを出してください。

(事務局) 次回は25年度の年間データを委員会に示しますので、経年データも出すようにします。

(委員長) 経年変化や傾向から何か特徴が見えるかと思いますので、よろしくお願ひします。

(5) C I Mコラムのテーマについて

(委員長) 議事の5「C I Mコラムのテーマについて」事務局から説明をお願いします。

(事務局) [事務局から、3月15日号～7月15日号のC I Mコラムテーマ案として、①認知症高齢者支援事業、②建築物の高さ制限、③吉祥寺駅南北自由通路、④宮本小路公園、⑤男女共同参画、施策の推進、⑥産業振興計画、観光推進事業の6項目を挙げた。このうち、①認知症高齢者支援事業については、前期委員会で「採用」となり、次期委員会への申し送りとなっているテーマとして挙げた。]

(委員長) C I Mコラムのテーマを5回分決めるということですね。

(事務局) 前期の委員会からの申し送りとなっている認知症高齢者支援事業については採用していただき、4月～7月の4回分を決めてもらえればと思います。

(委員長) 事務局案から選ぶと1個落とすことになりますが、これ以外に載せたいテーマがある場合はどうでしょう。

(事務局) この場で挙げられ決定したテーマについては、調整し、掲載するよう進めます。

- (委員長) ほかに掲載したいテーマがあれば、先に提案してください。色々なテーマで245回掲載していますが、また新たな認識で見てもらおうということで、前のテーマと似たテーマでもいいかなと感じます。重要なことは何度も出すことが必用ですし、色々な情報を出すことが必要かなと思いますのでいかがでしょうか。
- (委員) 環境フェスタを取り上げてもいいかなと思います。また、11月にM I Aまつりがあるのですが、実施の母体である国際交流協会を取り上げていいのではと思います。
- (委員長) 新たなテーマで、環境フェスタと国際交流協会が挙がりました。ほかにいかがでしょうか。
- (委員) 井之頭小学校に、この春から情緒障害等通級指導学級が、市内で3番目の通級指導学級として開設されます。情緒障害等通級指導学級については、きちんと理解してもらうことが大切なので、新たに新設されるというタイミングに取り上げてはどうかと思います。
- (委員) M I Aまつりは11月なので、国際交流協会はその時期に合わせてもいいと思います。
- (委員) 環境フェスタを取り上げるならば、開催の前か後かのいずれかですね。
- (事務局) 市では、年間かなりの数のイベントを行っていますので、どれを取り上げるかが結構難しいのではないかと思います。また、国際交流協会についてですが、市の財政援助出資団体が十幾つあるので、団体を取り上げるならば、イベントと合わせて取り上げる方がいいかもしれません。
- (委員) 市の財政援助出資団体を紹介するというのはいかがでしょう。
- (事務局) 出来るとは思いますが。全部紹介するとなると、前半と後半で2回程度になるでしょうか。
- (委員) 3団体ずつ掲載するとか工夫した方がいいでしょう。
- (委員) 建築物の高さ制限ですが、市報で特集号が出ていませんか。
- (事務局) 都市計画審議会で決定した後、2月に公示をし、3月から運用されると聞いています。都市計画決定により権利の制限となっていくので、経過において十分な広報が必要だと考えています。事務局としては、執筆者からの観点で掲載してはどうかと挙げていますが、違う題材を選んでいただいて差し支えないと思います。
- (委員) もう少し経ってからのほうがいいかもしれませんね。
- (事務局) 事務局案は、広報の特集面とはずらしているものの、最近のトピックスになりがちな傾向はあります。
- (委員) 情報を知ってもらおうほうが重要ですが、南北自由通路は市報に出る予定があるのですか。
- (事務局) 4月1日号に吉祥寺駅リニューアルで載せる予定と聞いています。完成後に取材して6月か7月に載せたらどうかと考え挙げています。
- (委員) これも少し経ってからの、通ったこと感想を取材して書いた方が、完成直後よりもいい感じがします。
- (委員) 建築物の高さ制限と吉祥寺駅南北自由通路は、後に回したほうがいいかなと

いう気がします。

(委員) 情緒障害の通級学級は、いいかもしれません。

(委員) 「教育むさしの」に載るかもしれませんが、C I Mコラムで扱ってもいいのではないのでしょうか。

(委員) 宮本小路公園のオープンはいつですか。

(事務局) 4月です。

(委員) 宮本小路公園も後に回すとして、男女共同参画はどうでしょうか。

(事務局) 男女共同参画の計画ができて、6月にはフォーラムがあるのですが、この時期に並行して載せてもいいのかなと考えています。

(委員) 産業振興計画は策定中ですが、この市報はどのようなのですか。

(事務局) 産業振興計画は4月15日号に特集面を、男女共同参画は3月15日号に載せると聞いています。

(委員) 競輪と競艇に市も関係していますが、多くの市民が知らないと思います。そういうものに関わっていることを知らせてもいいかなと思います。

(委員) 身内の介護をしたことがあるのですが、介護支援で結構進んでいる部分があると思います。今は、病院で亡くなることが多いのですが、自宅で看取ることがしやすかったと思ったので、介護について取り上げるのはどうかと。福祉は、今後も重要になってくるので、このような項目はどうでしょうか。

(委員) 介護保険は改正される予定があるのでどうでしょうか。

(事務局) 介護については、市の独自事業で家族介護の支援事業がありますので、それならばテーマにできると思います。

(委員) 市の上水道はどうでしょうか。武蔵野市は独自で水道事業を行っているので、PRしたほうがいいのではないかと思います。

(事務局) 独自にて行っていますが、今、東京都との一元化が課題になっています。防災の観点からすると、都と一元化したほうがいいのではないかと検討しています。この周辺で独自で実施しているのは武蔵野市のみで、あとは羽村市、昭島市です。

(委員) 水道は、現状を知らせて、問題を含めて提起するのもいいかなと感じます。

(委員) 地域貢献で大学が市民と関わり合いを持つようにしているので、市内の大学との関わり合いはいかがでしょうか。

(事務局) 地域自由大学は募集時期なので、五大学という切り口ならば出来るかなと思います。

(委員) 成蹊大学のボランティアのクラブはいかがでしょうか。

(委員) 学生のボランティア本部で「U n i」というのがあって、約450名の学生が会員として活動しています。大学でも支援しようということで、ボランティア支援センターが4月1日に開設されます。成蹊大、武蔵野大も地域貢献を行っています。自由大学や五大学の事業ではなく、吉祥寺プロジェクトなど、地域に入り込んで行っているものを取り上げるのはどうでしょうか。

(委員) 日本獣医大は、境南町方面の防災避難所になり、大学のほうが、防災やボランティアに参加してくれるので、大学の地域貢献はいいのではないのでしょうか。

(委員) 市との連携という活動は、市民大学や五大学事業だけではなく、探すと色々あると思います。

(委員長) 今挙げた以外にもテーマがあると思いますので、今回は5テーマを決めますが、提案されたテーマは代替案としてストックしておくといいと思います。挙げたもので採用されなかったテーマは残し、毎回追加していき、その中から選択していくやり方でいかがでしょうか。

(事務局) 挙げたテーマは、事務局でリスト化しておきます。

(委員長) そうすると、次回以降、選択の余地が広がると思います。今回の5テーマですが、認知症、男女共同参画、通級学級、介護支援事業、上水道でしょうか。今回はそれで決めまして、次回、8月15日号以降を検討する際に、今回挙げたテーマから優先順位を決めるという形でいかがでしょうか。

(委員) 将来のテーマとして、市の医療連携がどうなっているのかよくわからないのでどうでしょうか。武蔵野市は救急が全部受け入れられているのかが気になっています。そういう問題を抱えている自治体もあります。また、武蔵野まで貧困ビジネスの手が伸びてきているのではないかと心配しています。

(委員) 貧困ビジネスとはどのようなものですか。

(委員) 最も典型的なのは、生活保護を受けさせて、そこからお金を取っていくものです。例えば、シェアハウスをつかって、そこへ入居させる、病院で医療を受けさせて、病院からバックしてもらうといったものです。それが、生活保護費、生活保護者に支給される医療費で行われています。

(委員) そういう意味では、自治体も被害を受けているわけですね。

(委員) 自治体が被害を一番受けます。武蔵野市はそういうものから汚染されていない地域だとは思いますが、手が伸びてきているという話もあります。

(委員長) 医療連携と貧困ビジネスについても、項目として入れておいてください。大分題材が出ました。高さ制限、自由通路、産業振興計画と、事務局案も残りましたので、次回に検討することにします。

(委員) 災害時の要支援者対策はいかがでしょう。

(委員) 要援護者対策事業は変わる予定です。市と防災、消防関係の方たちが、個人情報についても共有できるように検討委員会をつくることになっています。

(委員) いい取り組みだと思ったのですが、固まってからのほうがいいでしょうか。

(委員長) 候補として追加してください。新しいテーマ等については、次回の委員会で挙げていただくということで、今回決める5項目は決定ということによろしいでしょうか。順番については、事務局がタイミングを計って適宜掲載するということでご了承いただきたいと思います。

(6) 市報むさしの情報公開特集面について

(委員長) 議事の6「市報むさしの情報公開特集面について」事務局から説明をお願いします。

(事務局) [市報むさしの情報公開特集面について、昨年の平成25年5月15日号の特集面を示し、説明を行った。]

- (委員) 基本的には、出したい情報は載っているということですか。
- (委員) 削れる箇所があれば、ここ10年ぐらいの経年変化を出してもいいかもしれません。
- (委員) 目的別の利用実績はどうなのでしょう。
- (事務局) 目的別の利用実績は、コピーサービスを含んだ約5,000件の利用のうち、閲覧、販売で利用資料の種別がわかる約2,000件をカウントして挙げています。この利用実績については少し考えたいと思います。
- (委員) 市政資料コーナーに来た人は、名前を書くのですか。
- (事務局) 書きません。開架式の図書室みたいな状態で、自由に出入りできます。
- (委員) 個人は特定されないの、個人情報の問題にはならないかもしれないですね。
- (委員) 3分の1か半数は職員ではないでしょうか。
- (事務局) 職員も含まれています。職員にとっての資料コーナーでもあるのです。ほかに予算書等を閲覧に来る事業者などもカウントされています。
- (委員) 故意に汚したりとか、盗んだりとかはありませんか。そのような人はいないと思いますけれど。
- (事務局) そういうことはありません。1人配置しておりますので、やりづらい環境にあると思います。
- (委員) 先ほど過去10年ぐらいのグラフを示したらどうかという話が出ましたが、例えば、市長部局の請求内訳とか、請求延べ人数内訳のデータはかなり細かい数字ですが、市報にも必要でしょうか。内訳を出すのならば円グラフにするとか、情報の見える化を考慮して、数値表を出すよりはグラフ化して見せる工夫が必要だと感じます。
- 全体として、寄せ集めてつくっている感じがします。例えば、もう少し統一感が出るように表は表、図は図で並べて、全体的に表と図で見られるようにし、さらにグラフ化できるといいと思います。
- (事務局) 今のような意見から、事務局で案を作成しますので、助言をいただければと思います。
- (委員) 本当に必要な情報で、何が不要な情報かを区別するといいです。ここだけは読んで欲しいところに印をつけ、それがわかるように構成していくのがいいつくり方です。それをベースにし、プラスアルファをどれだけ入れたらいいかという考え方です。そういう観点で見ると、詳細な内訳の数字は、市報にどこまで必要なのでしょうか。
- (事務局) 条例の規程に基づいて掲載しているのですが、内訳の数字どこまで掲載するかは検討する余地があるのかもしれません。
- (委員) 市報の情報と市ホームページの情報との連携はどうなっているのでしょうか。
- (事務局) 市ホームページには、この特集面のPDFを載せているのです。また、事務報告書に詳細なものを掲載しており、そのPDFを市ホームページに挙げています。
- (委員) ホームページと連携がとれて、あとは市ホームページで見てくださいとアドレスを記載すれば、興味があれば見られます。そういう工夫で情報も有効に

使えるようになるかなという感じがしました。

(事務局) ホームページについては、議題として出せるように努力していきたいと思
います。

(委員) ホームページは学生に作成させるという手もあります。そういうのに興味を
持っている学生がいるので、そういうことも含めて、議論できるといいと思
います。

(事務局) 今度の特集号につきましては、今いただいたご意見で、見やすいものを作成
するというところでよろしいでしょうか。

(委員長) 市報について、原案ができたなら委員に提示できますか。

(事務局) 原稿か校正までの段階で、一度確認いただくようにします。

(7) その他

(委員長) その他について、事務局から何かありますか。

(事務局) 次回委員会の日程及び会場について、調整したいと思います。

[次回委員会の日程及び会場について調整を行った。]

(委員長) 本日の会議はこれで終了とします。

以上